

お知らせ

記者発表資料 配布日時	平成30年7月13日 17:00
----------------	------------------

■同時発表先：

合同庁舎記者クラブ、岡山県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

平成30年7月豪雨に伴う 高梁川水系小田川の矢掛水位観測所における 洪水予報・水防警報を暫定基準にて運用 ～7月13日18:00から暫定基準水位を設定～

平成30年7月豪雨による出水により、岡山県倉敷市真備町において高梁川水系小田川の堤防が決壊しました。

このため、小田川の矢掛水位観測所（小田郡矢掛町）について国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所と岡山地方気象台が共同で発表している「洪水予報」及び国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所が発表している「水防警報」の発表基準について、堤防の決壊による被災状況を考慮し、平成30年7月13日18:00から当面の間、別紙のとおり新たに設定した水位の暫定基準にて洪水予報、水防警報を発表します。

今回の暫定基準により避難勧告、避難指示等が早く発令されますので防災情報には注意してください。

避難勧告、避難指示等が発令された場合には、今回の洪水で浸水しなかった避難所や高台に速やかに避難してください。

また、避難経路については今回の洪水による浸水の影響を事前に確認しておき、安全な避難に心がけてください。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) - 221-9231 (代表) (平日昼間) ☎ (082) - 511-6231 (夜間直通)
河川部 河川調査官 やま うち ひろ し (内線 3513)
山 内 洋 志

☎ (086) - 223-5101 (代表) (平日昼間) おお が よし かず (内線 308)
岡山河川事務所 総括保全対策官 大 賀 祥 一

岡山地方気象台

☎ (086) - 223-1331

防災管理官 やま の こう いち
山 野 浩 一

【広報担当窓口】

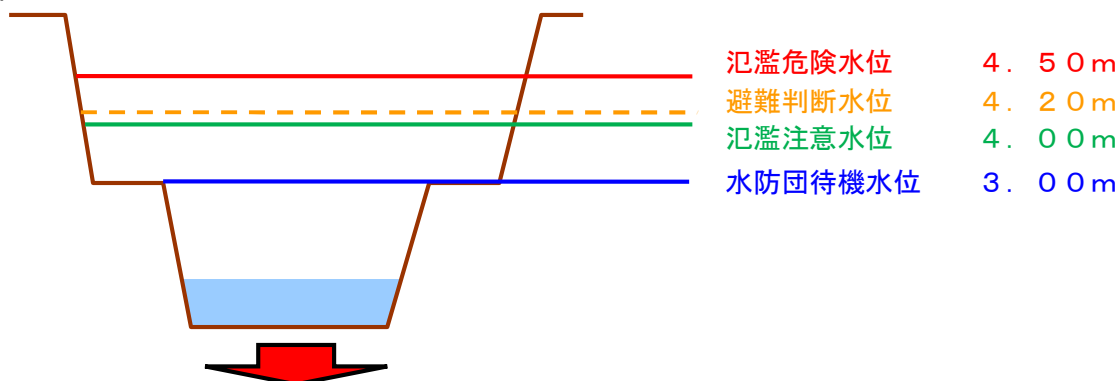
国土交通省 中国地方整備局

広報広聴対策官 いわ した やす ひさ (内線 2117)
岩 下 恭 久

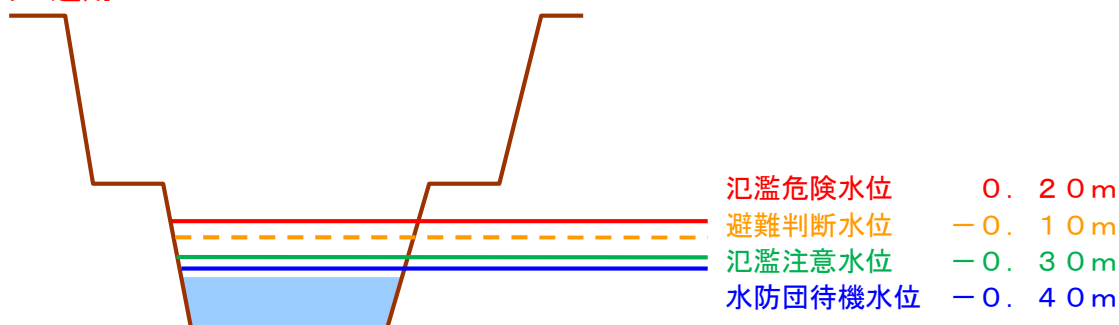
企画部 環境調整官 いの う え かず ひさ (内線 3114)
井 上 和 久

【矢掛水位観測所(13.0kp)】

従来



当面の運用



見直しの考え方

- ① 現在、堤防決壊箇所(3.4kp)で洪水が安全に流下する高さは堤内地盤高です。
- ② ①の高さの流量は、約 $40\text{m}^3/\text{s}$ と見込まれます。
- ③ 堤防決壊箇所の上流にある矢掛水位観測所で $40\text{m}^3/\text{s}$ が流下する水位から避難に必要な時間中の水位上昇分を減じて氾濫危険水位を設定しました。
- ④ 避難判断水位は、氾濫危険水位より1時間の水位上昇分低い水位で設定しました。氾濫注意水位は、避難判断水位より1時間の水位上昇分低い水位で設定しました。水防団待機水位は、氾濫注意水位より30分の水位上昇分低い水位で設定しました。
- ⑤ 緊急復旧対策が完了するまでは、今回見直しを行った水位で洪水予報の発令等を行います。

水位危険度 レベル	水位	求める行動の段階
レベル5	氾濫の発生以降	氾濫水への警戒を求める段階
レベル4	氾濫危険水位から氾濫発生まで	いつ氾濫してもおかしくない状態 避難等の氾濫の発生に対する対応を求める段階
レベル3	避難判断水位から氾濫危険水位まで	避難準備等の氾濫発生に対する警戒を求める段階
レベル2	氾濫注意水位から避難判断水位まで	氾濫の発生に対する注意を求める段階
レベル1	水防団待機水位から氾濫注意水位まで	水防団が体制を整える段階